

改善報告書

令和 8 年 7 月 22 日

1. 大学名：北海道情報大学

2. 認証評価実施年度：令和 5 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：6－3

○平成 28(2016)年度に評価を受けた認証評価で改善を要する点として指摘を受けた通信教育部経営ネットワーク学科の収容定員充足率について、改善が認められないため、改めて改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目 6－3 について

令和 6(2024)年度から通信教育部経営ネットワーク学科の学科名称を先端経営学科に変更するとともに、入学定員を 400 名から 100 名に変更した。【資料 6-3-1】

令和 7(2025)年度までの収容定員充足率は以下のとおりである。令和 9 年度（収容定員 400 名）までには収容定員充足率 70%以上を確保する見込みである。

収容定員充足率（経営ネットワーク学科含む（各年度 10 月 1 日現在））

区分	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度 (見込)	令和 9 年度 (見込)
収容定員	1,300	1,000	700	400
在籍者数	313	294	294	294
充足率(%)	24.1	29.4	42.0	73.5

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 6－3 の資料

- ・【資料 6-3-1】通信教育部 経営ネットワーク学科の収容定員充足率に関する根拠資料

改善報告書

令和 8 年 7 月 22 日

1. 大学名：北海道情報大学

2. 認証評価実施年度：令和 5 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：6－3

○教授会が学長に意見を述べることなく入学者を決定している点、通信教育部において大学通信教育設置基準で定める必要教員数を下回っている点、理事・評議員の選任が寄附行為どおり運用されていない点があり、内部質保証の機能性に問題があるため、改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目 6－3 について

本学において指摘された事項について、以下のとおり改善を行った。

まず、入学者の決定については、従前、入学後に教授会において審議していたが、令和 6 年度入学者選抜より運用を見直し、3 月下旬に臨時の学部教授会を開催し、入学手続者の入学許可について事前に審議する体制とした。これにより、入学者全員について入学前に教授会の審議を経たうえで学長が決定する仕組みに改善した。【資料 6-3-2】【資料 6-3-3】【資料 6-3-4】

次に、通信教育部における教員数については、大学通信教育設置基準第 8 条第 2 項に定める必要教員数を満たしていなかったため、令和 5 年 11 月 1 日付で教員を新たに配置し、当該基準を満たす体制を整備した。【資料 6-3-5】

また、理事及び評議員の選任については、寄附行為に基づく手続と実際の運用に齟齬が生じていたため、選任手続を見直し、寄附行為の規定に則った運用へと是正した。【資料 6-3-6】

これらの改善により、法令及び寄附行為に基づく適正な意思決定プロセスが確保され、内部質保証が機能する体制を構築した。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 6－3 の資料

- ・【資料 6-3-2】2023 年度 臨時経営情報学部教授会 議事録
- ・【資料 6-3-3】2023 年度 臨時医療情報学部教授会 議事録
- ・【資料 6-3-4】2023 年度 臨時情報メディア学部教授会 議事録
- ・【資料 6-3-5】令和 5 年度 通信教育部の就任辞令簿
- ・【資料 6-3-6】評議員会議事録（令和 6 年 3 月 21 日）